

# AgenticGIS : PLATEAU×生成AIの可能性

# 地理情報処理とデータサイエンス技術に強みを持つ、AIスタートアップです

会社名 株式会社Loci AI

設立 2025年5月

代表者 代表取締役 河内大輝

拠点 東京都新宿区

- 事業内容
- 地理情報に関するソフトウェア開発
  - AIを活用したソフトウェア開発
  - 地理情報データを活用したサービス開発



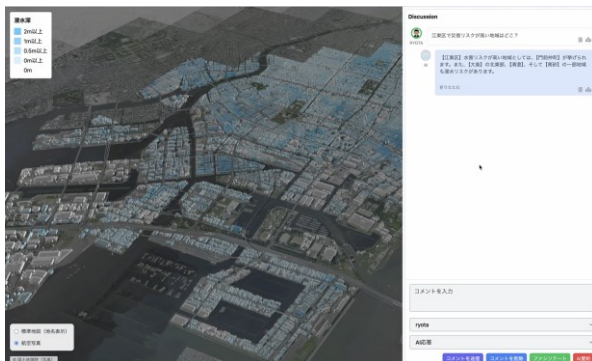
CEO

**Hiroki Kawauchi**

東京大学大学院社会基盤学専攻 修士課程修了。  
都市/土木分野におけるセンシング技術や、  
地理情報処理等について研究。工学部長賞、  
写真測量学会論文賞等受賞し国際論文誌採択。  
複数社にてAIエンジニア、創業期CTO等を経験し、現在。

# AIを活用した自社プロダクトを開発しサービスを展開

## AgenticGIS (AGIS)



### LLM/AIエージェントを活用したGISシステム

- ・ QGIS等の既存地理情報分析ツールは、専門知識が必要
- ・ 専門知識のないユーザーでも、自然言語でGIS操作が可能
- ・ AIによる自動処理により、処理の効率化・高度化

活用技術：3D WebGIS, LLM・AIエージェント等

### 🏆 受賞実績

- ・ Plateau Hackathon 2024：グランプリ
- ・ AI Hackathon with Google Cloud 2024：入賞
- ・ イチBizアワード 2024：アイデア部門入選
- ・ Plateau Award 2024：データ活用賞

#### Plateau Hackathon, Award

国土交通省が主催する3D都市モデルの開発コンテスト  
イチBizアワード

内閣官房が主催する地理空間情報に関するビジネス  
コンテスト

# 言葉で指示するだけで、誰でも簡単に地理情報を分析可能

## AgenticGIS (AGIS)

データ取得・投入

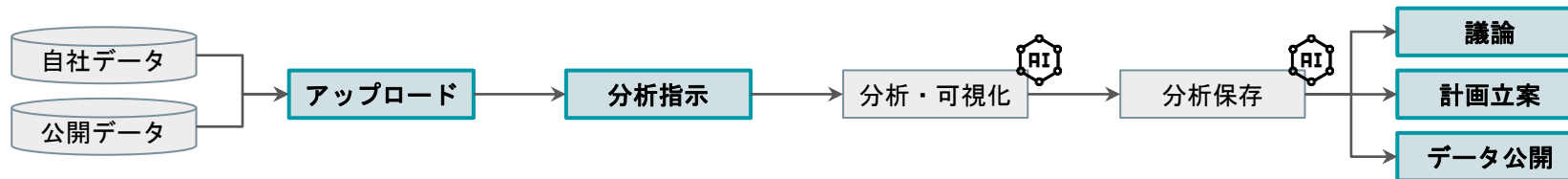
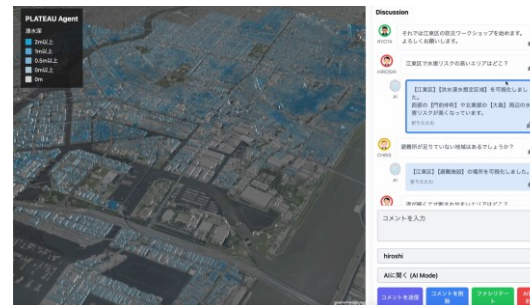
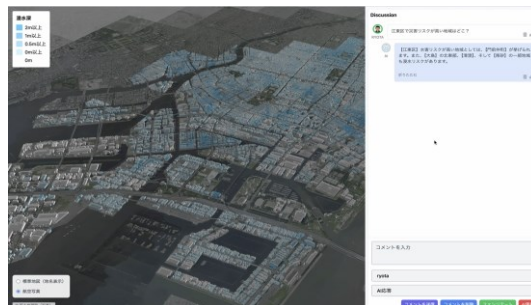
公開/自社の  
地理データをアップロード

データ加工・分析・可視化

見たいものを言葉で聞く  
だけで分析・可視化

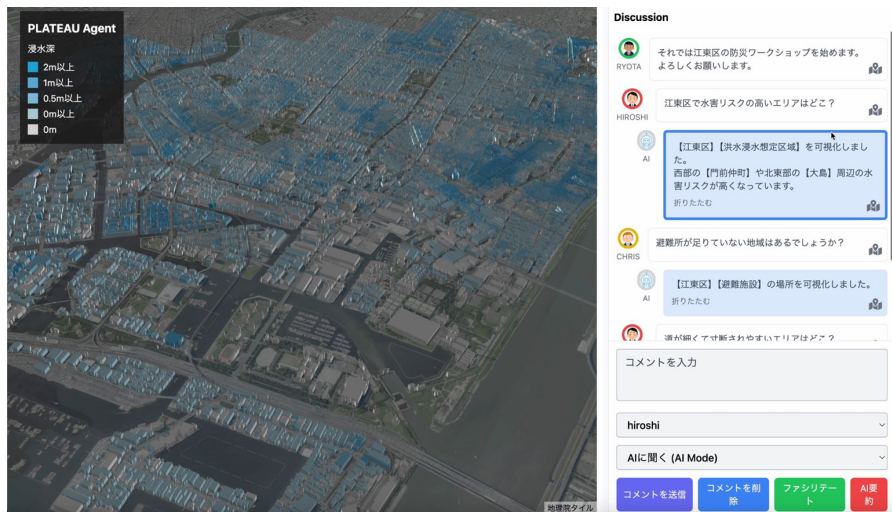
データ活用

分析結果を業務に活用



# AIで「まちづくりの民主化」を実現するプロダクト

## AGIS for Discussion



### 地理情報を用いた議論をAIがサポートするアプリ

- ・ ユーザーの意見や疑問に、AIが地理情報を分析して回答
- ・ 複数ユーザーで共同して作業可能
- ・ 新たな観点の提示や、意見の集約をAIが実行



PLATEAU Award 2024 : データ活用賞

活用例 : まちづくりワークショップ、研修など

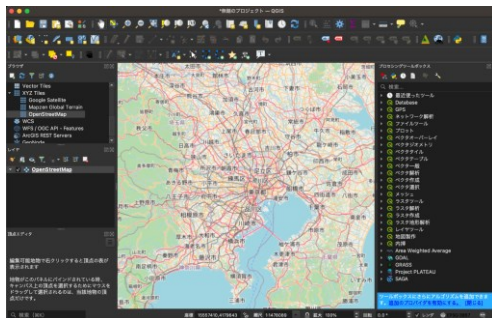
# AGIS for Discussion

地理情報を用いた議論（ワークショップなど）の現場では...

01

【分析】

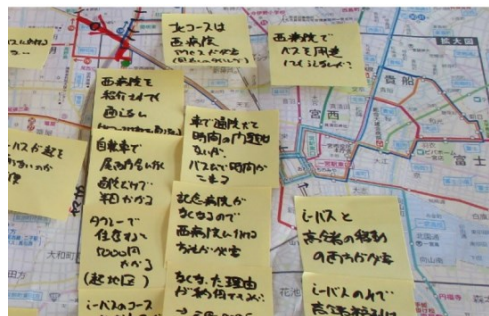
手間/知識がないと難しい



02

【意見】

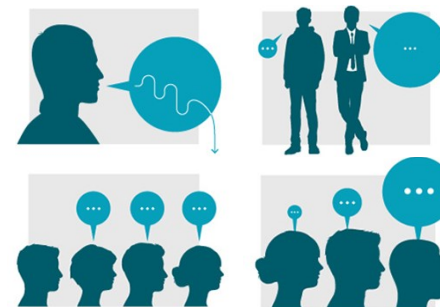
場所に紐づけ整理できない



03

【意思決定】

観点が偏る/発散しすぎる



▶課題：限られた分析・意見・観点到閉じた議論

# 誰もが地理情報を「議論」にフル活用できるアプリ

01

【分析】

誰でも多様なデータ/分析



02

【意見】

膨大な意見/分析を紐づけ



03

【ファシリテーション】

多様な観点/意見の集約



# ①都市データ分析AI Agent



## Discussion



RYOTA

それでは江東区の防災ワークショップを始めます。  
よろしくをお願いします。



I

コメントを入力

hiroshi

AI応答

コメントを送信

コメントを削除

ファシリテート

AI要約

## ②分析/議論一体型App

The screenshot displays the Loci AI application interface. On the left, an aerial map of a city area is overlaid with a color-coded flood risk analysis. A legend titled '浸水深' (Flood Depth) indicates the following categories: 2m以上 (dark blue), 1m以上 (medium blue), 0.5m以上 (light blue), 0m以上 (very light blue), and 0m (white). The map shows various urban blocks with different shades of blue, indicating varying levels of flood risk. Below the map, there are two map style options: '標準地図 (地名表示)' (Standard Map (Name Display)) and '航空写真' (Aerial Photo), with the latter selected. A copyright notice '© 国土地理院 (写真)' is visible at the bottom left of the map area.

On the right, a 'Discussion' panel is active. It features a chat interface with the following content:

- RYOTA:** それでは江東区の防災ワークショップを始めます。よろしくお願ひします。
- HIROSHI:** 江東区で水害リスクの高いエリアは？
- AI:** 【江東区】水害リスクの高いエリアとしては、【門前仲町】は1m以上の浸水が想定されており、リスクが高いです。【大島】の北東部、【清澄】、【南砂】の一部地域も浸水の恐れがあります。一方、【豊洲】は高台にあるため、比較的风险は低めです。  
折りたたむ
- AYAKA:** 道路が寸断されやすい場所はどこ？
- AI:** 【江東区】道路が寸断されやすい場所としては、細い街路が多い

At the bottom of the discussion panel, there is a text input field labeled 'コメントを入力', a dropdown menu currently showing 'ryota', and another dropdown menu labeled 'AI応答'. Below these are four action buttons: 'コメントを送信' (Send Comment), 'コメントを削除' (Delete Comment), 'ファシリテート' (Facilitate), and 'AI要約' (AI Summary).

### ③ファシリテーションAI Agent

The screenshot displays a satellite map of a city area with numerous red circular markers scattered across it. Below the map is a control panel with two radio buttons: '標準地図 (地名表示)' (Standard Map (Place Name Display)) and '航空写真' (Aerial Photo), with the latter being selected. At the bottom left of the map, there is a copyright notice '© 国土地理院 (写真)'. At the bottom right, it says '地理院タイル'.

On the right side, there is a 'Discussion' chat window. It contains the following text:

**AI:** 【江東区】道路が寸断されやすい場所としては、細い街路が多い【東砂町】や、古い街並みに沿った細い道路が残る【亀戸】が考えられます。また、【木場】の一部にも狭小道路があるため、注意が必要です。

折りたたむ

**RYOTA:** 水害リスクに対して、避難所が足りていないエリアは？

**AI:** 【江東区】水害リスクに対して避難所が不足している可能性があるのは、【豊洲・有明地域】と【辰巳・潮見地域】です。特に【豊洲・有明地域】は人口増加に対して避難所の数が限られており、【辰巳・潮見地域】は周辺地域と比較して避難所数が少ない状況です。

折りたたむ

Below the chat window is a text input field with the placeholder 'コメントを入力'. Below that is a dropdown menu showing 'ryota'. Below the dropdown is another dropdown menu showing 'AI応答'. At the bottom of the chat window are four buttons: 'コメントを送信' (Send Comment), 'コメントを削除' (Delete Comment), 'ファシリテート' (Facilitate), and 'AI要約' (AI Summary).

# AgenticGIS Use Cases

現状

## 都市計画情報等の問い合わせ

年数万件対応する自治体も  
GISを使えるのは専門職員のみ



## 公開型GIS

PDFや地図のみでの公開



## 研修・ワークショップ

GISの研修が10-20時間必要



理想

必要な場合のみ職員が対応・  
非専門職員でも対応可能



ご指定箇所の  
計画図面は  
こちらです

各人が知りたい情報に、知りたい  
タイミングでアクセス



大雨のときに  
あなたが使える  
避難所は...

GIS自体の研修なしで、データの  
示唆を用いた研修・議論に集中

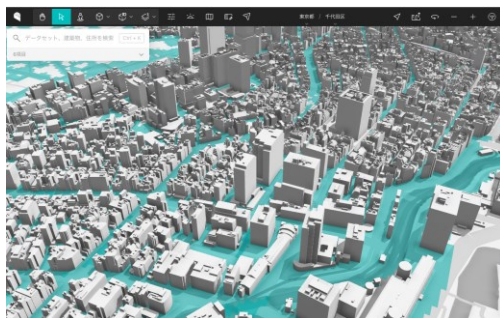


データによると  
地域の特徴は...

# PLATEAU × 生成AIの可能性



構造化され様々なプロパティを持つ3次元地理データ



様々な方法で分析が可能なコードベースのツール



**PlateauKit + PlateauLab**

都市空間プログラミングのための  
Python ライブラリとコーディング環境

▶ 生成AI・AIエージェント技術との親和性 大

ご質問やご相談をいつでも承ります



Webサイト : <https://www.lociai.jp/>



email : [lociai.tokyo@gmail.com](mailto:lociai.tokyo@gmail.com)

お気軽にご連絡ください！

# Appendix

## Use Cases ① 都市計画情報等の問い合わせ

## Use Cases ② 公開型GIS

---

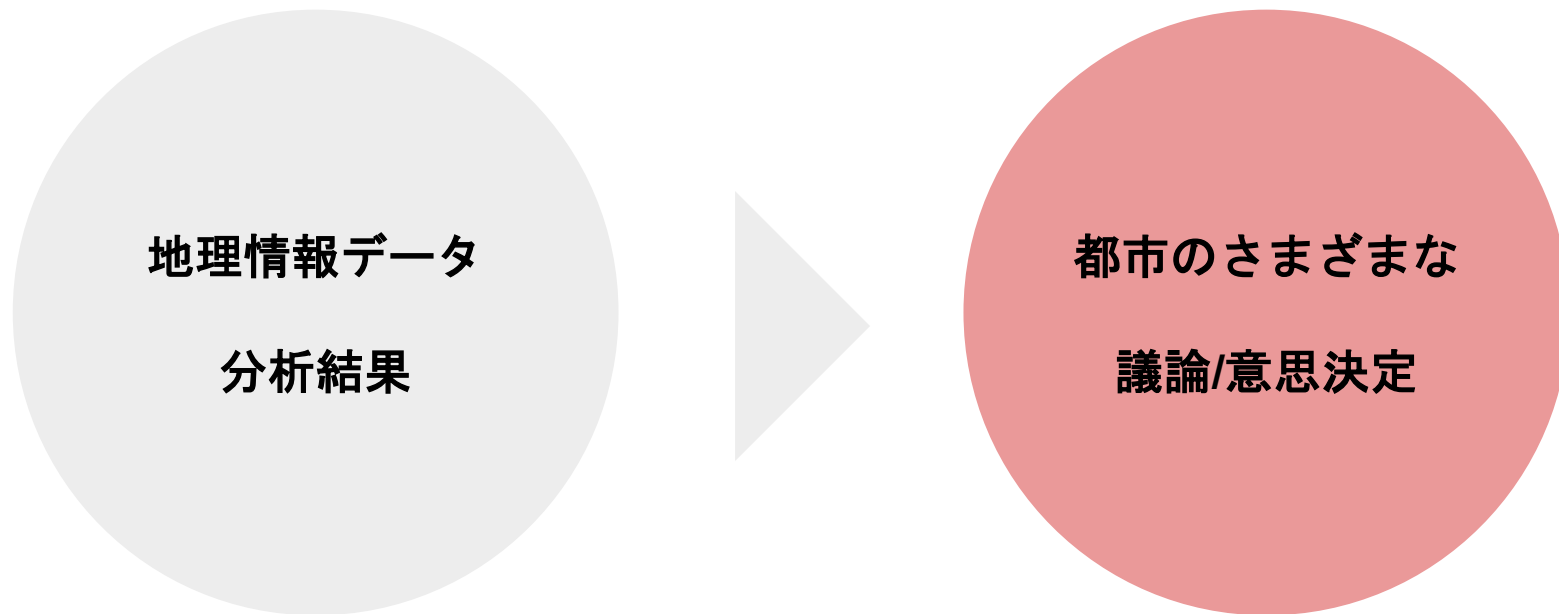
## Use Cases ③ 研修・ワークショップ

# Agentic GIS for Discussion

製品紹介



# データ/分析 = 議論/意思決定のエビデンス



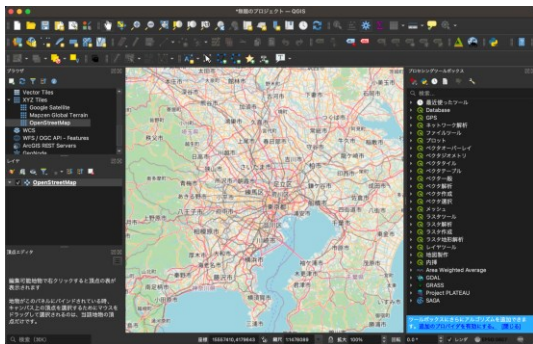
十分に活用できていない

# 地理情報データ・分析を活用するハードル

01

【分析】

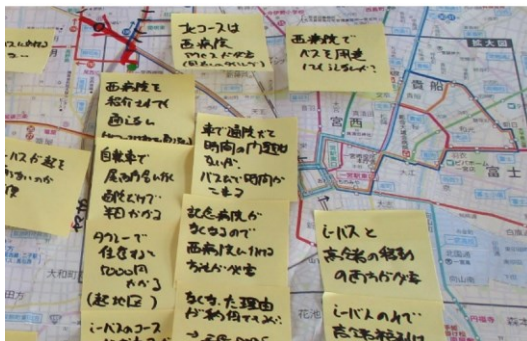
手間/知識がないと難しい



02

【意見】

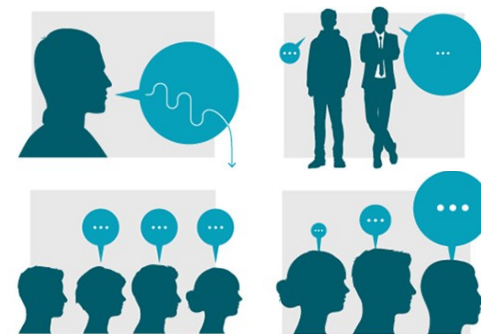
場所に紐づけ整理できない



03

【意思決定】

観点が偏る/発散しすぎる



## ▶▶ 限られた分析・意見・観点での利用

# ①都市データ分析AI Agent



## Discussion



RYOTA

それでは江東区の防災ワークショップを始めます。  
よろしくお願いします。



HIROSHI

江東区で水害リスクの高いエリアはどこ？



AI

【江東区】【洪水浸水想定区域】を可視化しました。  
西部の【門前仲町】や北東部の【大島】周辺の水害リスクが高くなっています。

折りたたむ



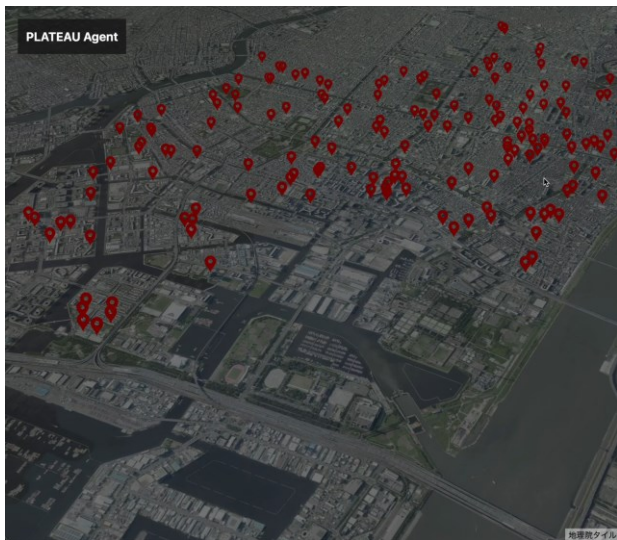
データの選択・分析・可視化をAIが自動で実行

# ①都市データ分析AI Agent



CHRIS

避難所が足りていない地域はあるでしょうか？



ローカルファイルをアップロード



HIROSHI

道が細くて寸断されやすいエリアはどこ？



APIによるデータ取得

AIが多様なデータ・APIを組み合わせせて分析

## ②分析/議論一体型App

**PLATEAU Agent**

浸水深

- 2m以上
- 1m以上
- 0.5m以上
- 0m以上
- 0m

**Discussion**

RYOTA: それでは江東区の防災ワークショップを始めます。よろしくお願ひします。

HIROSHI: 江東区で水害リスクの高いエリアはどこ？

AI: 【江東区】【洪水浸水想定区域】を可視化しました。西部の【門前仲町】や北東部の【大島】周辺の水害リスクが高くなっています。  
折りたたむ

CHRIS: 避難所が足りていない地域はあるでしょうか？

AI: 【江東区】【避難施設】の場所を可視化しました。  
折りたたむ

道が細くて寸断されやすいエリアは？

コメントを入力

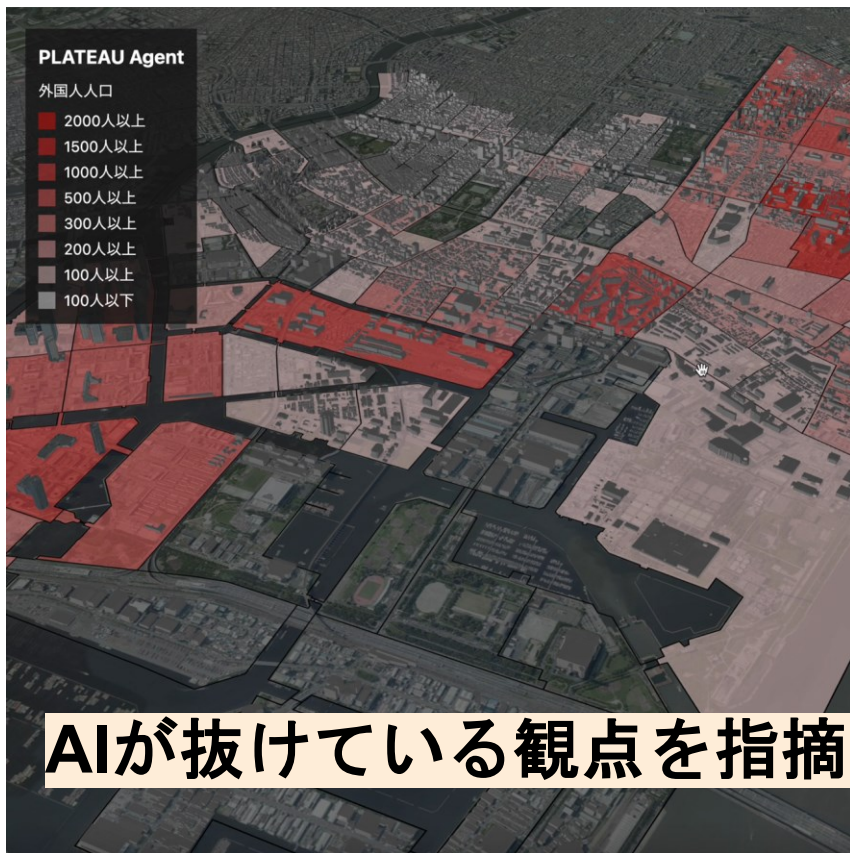
hiroshi

コメントを送信 | コメントを削除 | ファシリテート | AI要約

地理院タイル

1clickで意見に紐づいた分析・場所を見返せる

### ③ファシリテーションAI Agent



RYOTA

【追加すべき観点】をあげてください



AI

【災害】では「災害弱者」の救援について考えることが重要です。  
特に江東区は【外国人】の人口が多いエリアがあるとされるため、その分布を可視化してみましょう  
折りたたむ



AI

【江東区】の【国勢調査・外国人人口】の分布を可視化しました。  
【大島】や【豊洲】エリアが大きく、対策が必要かもしれません。  
折りたたむ



AIが抜けている観点を指摘し、データで示してくれる

### ③ファシリテーションAI Agent

The screenshot displays the Loci AI interface for disaster analysis and discussion summarization. It features a 3D city model with data overlays and a chat interface.

**PLATEAU Agent 浸水深 (Flood Depth):**

- 2m以上
- 1m以上
- 0.5m以上
- 0m以上
- 0m

**PLATEAU Agent 外国人人口 (Foreigner Population):**

- 2000人以上
- 1500人以上
- 1000人以上
- 500人以上
- 300人以上
- 200人以上
- 100人以上
- 100人以下

**Discussion (AI Summary):**

議論を【要約】します。最初に【江東区】の【浸水深】の分析が行われ、【大島】や【門前仲町】エリアが大きく浸水する可能性があると考えました。

折りたたむ

**Discussion (AI Summary):**

【避難所】、【街路】の分析などが行われ、災害時のリスクが検討されました。

折りたたむ

**Discussion (AI Summary):**

【江東区】全域で災害リスクには注意が必要な上、【浸水深】が大きく、【細街路】や【避難所】、【外国人人口】の多さなどのリスク要因が重なる【大島】地域では、災害時の救援についてより詳細に議論することが必要といえます。

折りたたむ

【ファシリテーションAI】が思考中...

コメントを入力

コメントを送信

コメントを削除

ファシリテート

AI要約

AIが分析・議論を要約して示唆をまとめる